

2024.9.3 甲賀市立貴生川小学校 6年生 日東電工「水のありがたみ」連携授業

<学級数 3 児童計 79名 ②6-2 ③6-1 ④6-3>

授業の流れ

- 1 日東電工概要
- 2 水クイズ
- 3 ろ過と処理膜の違い(実験装置を使って)…泥水を透明に、透明な珈琲
- 4 世界の水事情
- 5 水のありがたみと節水について
- 6 その他補足

〔児童の感想〕

- ・水のことが詳しく分かって楽しかった。
- ・説明も分かりやすく、話のスピードもちょうどよく、深い話までしていただき良かった。
- ・水の大切さ・貴重さを思い知り、節水への行動をすぐに取り組もうと思った。
- ・水を使えるのは当たり前じゃないことがよくわかった。
- ・今すぐ使える水の少なさにびっくりした。0.01%しかないことに驚いた。
- ・0.01%をもっと増やせるようにしたい。
- ・世界の4人に1人が見ずに困っていることを知りびっくりした。
- ・水道水が飲める国が、世界で約12/200と知ってびっくりした。
- ・正直、水は当たり前にあると思っていて、水をつくることの大変さは全く無知だった。今日はそのことを知り、水の正しい使い方を考えさせられた。
- ・きれいな水をつくるってすごく大変なんだと分かった。
- ・日本の技術のすごさと恵まれている環境を知り、これからはそういうことを意識して行動したい。
- ・ろ過について詳しく知ることができてよかった。
- ・節水を今すぐ行動に移したい。節水により、お金も節約できる。
- ・水のありがたみが改めてよく分かった。
- ・とても面白かった。NITTOすごい！！
- ・水をキレイにできる機械や装置が早くどの国にも広まりますように。
- ・フィルターの膜の細かさによって、味やにおいや色が消せたり出来るのがすごい。



